

新潟大学 倫理審査委員会 オプトアウト書式

①研究課題名	乳歯および永久歯の個々の歯の萌出時期の相関に関する研究
②対象者及び対象期間	【対象者】 研究期間中に、新潟大学医歯学総合病院小児・障がい者歯科、および、共同研究機関である「KID'S なかがわ（福岡県那珂川市）」、「こどもの歯科（福岡市南区）」、および「あすなろ小児歯科医院（富山県富山市）」を受診し、歯科処置を受けた小児患者を対象とします。 【対象期間】倫理審査委員会承認日から 2028 年 12 月 31 日まで
③概要	本研究は、新潟大学医歯学総合病院 小児・障がい者歯科において、来院された患者さんの歯の萌出状況を記録した診療録を元に歯の萌出時期を検討する多機関共同の観察研究です。本研究では、新たな検査や治療を行うことはなく、診療録に記録された情報（年齢、性別、歯の萌出の状況等）を使用します。研究に用いる情報は、研究用の番号を付けて管理し、氏名等の個人を直接特定できる情報は含めません。収集した情報は統計学的に解析されます。本研究への参加は自由です。ご自身またはお子さまの情報を研究に使用してほしくない場合は、お申し出いただくことで研究対象から除外します。不参加によって診療上の不利益が生じることはありません。研究結果は学会や学術論文等で公表されますが、個人が特定される情報が公表されることはありません。
④申請番号	2026-0085
⑤研究の目的・意義	歯科診療の場では、乳歯および永久歯の萌出状況が日常的に記録されていますが、ある歯が萌出した時期と、その後に萌出する他の乳歯・永久歯の萌出時期との関係は十分に検討されていません。本研究は、診療録に記録された歯の萌出状況をもとに、個々の歯の萌出時期と他の歯の萌出時期との相関を明らかにすることを目的としています。本研究の結果により、小児歯科診療において将来の萌出時期を見通した診療計画の立案が可能となることが期待されます。なお、本研究参加への直接的な利益はありません。
⑥研究期間	倫理審査委員会承認日から 2028 年 12 月 31 日まで
⑦情報の利用目的及び利用方法（他の機関へ提供される場合はその方法を含む。）	本研究では、通常の歯科診療で作成された診療記録を用いて、小児における、乳歯および永久歯の萌出時期およびその相互の関係を調査します。研究の目的のために、新たな検査や治療を行うことはありません。診療記録から得られた情報は氏名等の個人を直接特定できる情報を含めず、研究用の番号は付けて管理します。
⑧利用または提供する情報の項目	本研究で利用するのは、通常の歯科診療の際に作成された診療記録に含まれる情報です。血液や唾液などの試料を新たに採取することはありません。利用する主な情報の項目は以下のとおりです。 ・年齢、性別、歯が萌出した時期

⑨利用する者の範囲	新潟大学および以下の共同研究機関等で利用いたします。 新潟大学大学院 医歯保健学研究科 小児歯科学分野 教授 早崎 治明 KID' S なかがわ（福岡県那珂川市） 院長 本山 茂夫 歯科医師 木佐貫 暁子 こどもの歯科（福岡市南区） 院長 山崎 千晶 あすなろ小児歯科医院（富山県富山市） 副院長 岩崎 浩
⑩試料・情報の管理について責任を有する者	新 潟大学大学院 医歯保健学研究科 小児歯科学分野 教授 早崎 治明
⑪お問い合わせ先	本研究に対する同意の拒否や研究に関するご質問等ございましたら下記にご連絡をお願いします。 所属：新潟大学大学院 医歯保健学研究科 小児歯科学分野 氏名：早崎 治明 Tel：025-227-2908 E-mail：hayasaki@dent.niigata-u.ac.jp